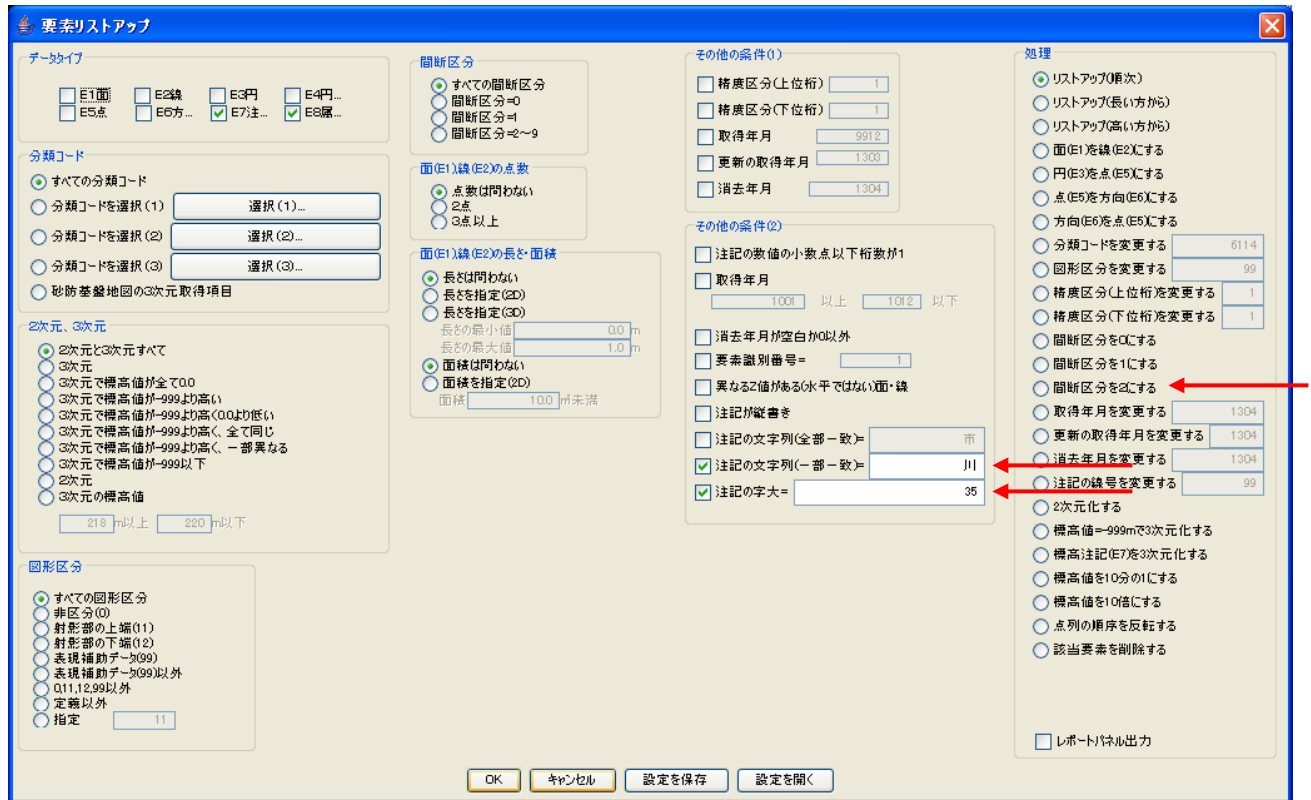


1. 要素リストアップ

メニュー「ツール」の「要素リストアップ」に「注記の文字列(一部一致)」「注記の字大」「間断区分を2にする」を追加しました。



注記の文字列(一部一致)

注記(E7)について、注記の文字列がダイアログで指定した文字列を一部含んでいる場合を対象にします

注記の字大

注記(E7)につて、指定された字大と一致する文字列を対象にします

間断区分を2にする

面・線要素について、間断区分が2以外の場合2にします。

2. 隣接図郭へ移動

座標値リストのポップアップメニューに「[要素]隣接図郭へ移動」を追加しました。

データ		注記	要素	座標値		
...	...	勾配%	標高...	水平...	Z座標	X座標
1			[点]参照点にする		0.9700	
2	→	0.000			0.0300	
3	→	0.000	[点] 最も近い線上に移動		3.6800	
4	→	0.000	[点] 最も近い点上に移動		7.9900	
5	→	0.000	[点] 比例配分で標高値変更		15.2900	
6	→	0.000	[点] TIN上に標高値変更		19.4900	
7	→	0.000	[点] 図郭線まで延長		14.2300	
8	→	0.000	[点] 端点を延長		15.2900	
9	→	0.000	[点] 中点を追加		15.6500	
10	→	0.000	[点] 点削除		16.4000	
[要素] 始点終点間で同勾配						
[要素] 接続						
[要素] 切断						
[要素] 要素削除						
[要素] 複製						
[要素] 面・線要素作成						
[要素] 同一標高値						
[要素] 点列の順序を反転						
[要素] オフセット移動(水平方向)						
[要素] オフセット複製						
[要素] 3次元化(標高値指定)						
[要素] 隣接図郭へ移動						
等高線接続						

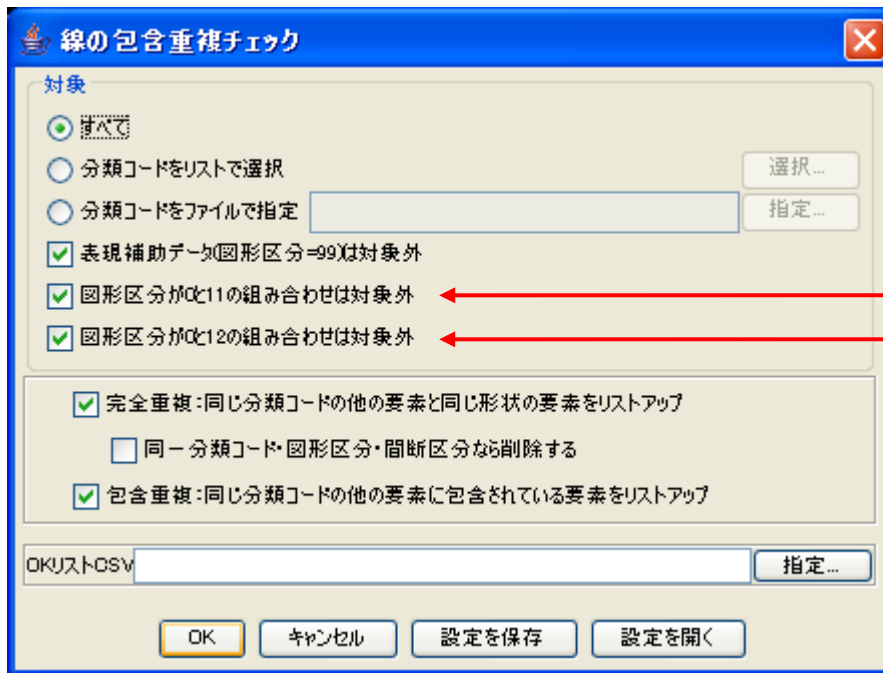
【[要素]隣接図郭へ移動】

選択されている面(E1)線(E2)を隣接する図郭へ移動します。以下の処理を行います。

- ① 選択されている要素の一部が隣接する図郭の中にあるか、隣接する図郭に接している場合に有効
- ② 選択されている要素のコピーを作成し、隣接する図郭に登録します。
- ③ 選択されている要素を削除します。

3. 線の包含重複チェック

メニュー[チェック]-[線の包含重複チェック]に対象外とするオプションを追加しました。



図形区分が 0 と 11 の組み合わせは対象外

図形区分が 0 の要素と図形区分が 11 の要素の重なりは対象外とします。

図形区分が 0 と 12 の組み合わせは対象外

図形区分が 0 の要素と図形区分が 12 の要素の重なりは対象外とします。